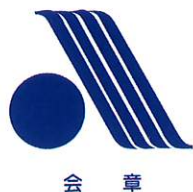


あいちの計量

第 75 号

2026 年 1 月 1 日



- ◇ 鷺山連合会会長年頭のご挨拶
- ◇ 大村愛知県知事年頭のご挨拶
- ◇ 計量記念日全大会
- ◇ 各種講習会・研修会実施報告
- ◇ 愛知県計量センターからのお知らせ



白鳥庭園



一般社団法人愛知県計量連合会



新春を迎えて

一般社団法人愛知県計量連合会

会 長 鷺山 達也

明けましておめでとうございます。

2026年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、当連合会への日頃のご支援に対し、厚くお礼申し上げます。

2025年はここ数年と同様に「変化」のある年でした。だれもが実感できる気候においては今まで体験した事のない暑さや雹災、地下駐車場の水没など、改めて、自然の力の大きさに気づかされました。大阪万博の開催も「例年とは異なる」という点では、だれもが実感できる「変化」であったと思います。

このような「変化」のなかでも、愛知県の計量に関わる皆様においては、「変わらずに」活動頂きました。計量証明事業主任計量者講習会、適正計量管理主任者研修会などの力量を高める活動を実直に実施頂きました。

また、中部地区の全体活動例として、例年開催の中部7県計量協議会が7月に富山県にて開催され協議会において、計量士の本庄健一様と三菱重工(株)の山本隼也様が中部7県計量協議会会長表彰を受賞されました。お二人は、愛知県の計量技術・技能の向上に大きく貢献いただきました。心より敬意を表します。

「変わらない」といえば、2025年はメートル条約締結150周年で、「過去、現在、未来すべての人が計測の恩恵を受け、より良い社会を実現することへの期待が込められている」と計量標準総合センター（産業技術総合研究所）様のホームページに紹介されていました。先達の方々の「変わらぬ努力」により、今の私たちが「在る」と考えます。

さて、2026年はどうでしょう。まず、計量関係のイベントですが先述の中部7県計量協議会は2026年7月2日愛知県にて開催予定です。実りある会となるよう、みなさまのご協力をお願い申し上げます。

次に技術、やはり生成型AIの更なる進化と普及と考えます。日々進化を遂げ、文章だけでなくかなり気軽に画像、音楽などの作成を支援してくれるようです。私が会長を拝命させて頂いてから、ほぼ毎年、新年のご挨拶に生成型AIやDXを話題にしています。大事な事は、AIに使われるのではなくAIを有効に活用し、AIの方が素早くできる事はAIに任せ、人にしかできない、例えば「人と人のつながり」「人しか持てない技術や技能の研鑽」「人がしっかり考えねばならない」こういった項目に適切な時間を割いて、新しい技術や手法を計量に携わる皆様と共に創造したいと思います。

進化した技術により「変化」し、「変わらず努力」を続け明るい未来を築きましょう！

さて、本年も申し上げますが、当連合会は皆様のご協力をもちまして、運営・向上する事ができております。心より感謝申し上げます。「変わらぬ」ご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

2026年元旦

会長	鷺山 達也 トヨタテクニカル ディベロップメント(株)
副会長	真田 英明 三菱重工業(株) 名古屋航空宇宙システム製作所
副会長	三島 康 愛知時計電機(株)
副会長	黒部 哲也 (一社) 日本海事検定協会 名古屋第二事業所
副会長	松山 辰夫 松山計量士事務所
理事	小澤 大地 オザワ科学(株)
理事	高木 裕明 伊勢久(株)
理事	佐宗 康浩 日陶科学(株)
理事	竹田 敏夫 (株)イリエ
理事	長谷川 芳宏 大和製衡(株)日本支店
理事	蛭川 充 (株)イノアックコーポレーション
理事	永吉 三紀夫 (一財) 日本穀物検定協会 中部支部
理事	磯部 高浩 株シンケン 名古屋支社
理事	坂本 正史 由良海運(株)
理事	酒井 昭博 伊勢湾海運(株)
理事	中本 文男 Na計測合同会社
理事	中野 廣幸 中野計量士事務所
監事	阿知波 正之 阿知波計量士事務所
監事	枘田 和彦 株タツノ 中部支店

❖ 愛知県知事の年頭のごあいさつ ❖



新春を迎えて

愛知県知事

大村 秀章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年7月、ついに、世界トップレベルのグローバルアリーナ「IGアリーナ」がグランドオープンを迎えました。

また、昨年は、「ジブリパーク」が開園から3年を、「STATION Ai」がグランドオープンから1周年を迎えたほか、テクノロジーの祭典「TechGALA Japan 2025」、愛知万博20周年記念事業「愛・地球博20祭」、3年に1度の国際芸術祭「あいち2025」を開催するなど、国内外から多くの人々が愛知を訪れ、賑わいと笑顔に溢れた1年となりました。

「ジブリパーク」や「STATION Ai」を始め、これまで積み上げてきた愛知の力と、「IGアリーナ」など新たに加わった力を原動力として、世界と大交流しながらダイバーシティを生み出し、愛知の更なる飛躍に繋げてまいります。

さて、今年は、9月にアジア最大の平和とスポーツの祭典「第20回アジア競技大会」が、10月にはアジア最大の障がい者の国際総合スポーツ大会「第5回アジアパラ競技大会」が、いよいよ開幕を迎えます。

両大会は、アジア各国・地域との交流を深めるとともに、愛知・名古屋の魅力を世界に発信する絶好の機会でもあります。

県民の皆様と一緒に、両大会を大いに盛り上げ、愛知を更に元気にしてまいりたいと思いますので、一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

2027年の「アジア開発銀行年次総会」、2028年の「技能五輪国際大会」など、今後も、愛知を元気にし、日本を元気にするビッグプロジェクトが目白押しです。

目まぐるしく変化する世界の情勢に的確に対応しながら、これらのプロジェクトを着実に進め、日本の成長を牽引してまいります。

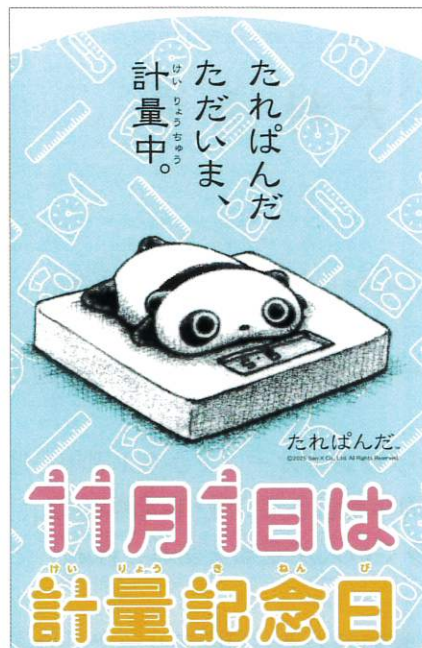
もちろん、こうした取組とあわせ、喫緊の課題である人口減少・少子化対策を始め、社会基盤整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様のご生活と社会福祉の向上、次代の愛知を担う「人づくり」にも全力を注いでまいります。

引き続き、「日本一元気なあいち」、県民の皆様すべてが豊かさを実感できる「日本一住みやすい愛知」、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2026年元旦



計量記念日全国大会が開催されました



令和7年11月4日（火）、計量記念日全国大会が東京都港区のホテルインターコンチネンタル東京ベイで開催されました。

第1部 計量記念日式典

計量関係功労者の表彰が行われ、イノベーション・環境局長表彰を中央精機株式会社の高井哲哉計量士が受賞されました。

第2部 記念行事

計量記念日組織委員会主催の「計量啓発標語募集」及び「何でもはかってみようコンテスト」の結果発表と受賞者の表彰が行われました。

その後、「生成AIで世界は変わる」と題し、北陸先端科学技術大学院大学 客員教授 株式会社GenesisAI 代表取締役社長の今井翔太氏により特別講演が行われました。

受賞者の言葉

中央精機株式会社 計量士 高井哲哉様

「はかれないものはつくれない」

計測管理、計量管理はモノづくりの基盤であり、品質の重要なインフラであると心に刻み、仕事に従事してきました。

このたび、メートル条約締結150周年と言う節目の年に、栄えある局長表彰を賜り、心より光栄に存じます。

入社以来、品質保証、生産技術、技術開発に携わる中で、「正しい道具で正しくはかる」こと、「測定データの信頼性」がもたらす影響に真摯に向き合い、挑戦を重ねてきた努力がこのような形で評価されたことに喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。

その昔、上司に言われた言葉があります。

「成長できるチャンスがあるのに掴みにいかないのは、成長を自ら放棄しているのと同じだ」。

今回の受賞は、学びの場、活動の場と言った多くのチャンスを常に与えてくださった皆様のお心遣い、そしてわたし自身がそのチャンスに行動を起こしたからこそ成し得たものだと思います。改めて、皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

この表彰を励みに今後もより一層専門性を磨き、会社の発展はもちろんのこと、業界の発展に貢献できるよう、また、わたし自身が多くのチャンスを与えて頂いたように、後進へ多くのチャンスを提供できるように努めてまいります。

余談ではありますが、わたしの母校の校章はメートル原器の断面図でした。

当時はその意味を深く理解してはいたわけではありませんが、今こうして計量制度に携わる仕事を通じて表彰されたことで、その象徴が持つ重みと意義を改めて実感しています。

原点に立ち返ったような不思議な縁を感じ、身が引き締まる思いです。

局長表彰はもちろんのこと、母校の校章に恥じない計量士でなければならないと感じる今日この頃です。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



各種講習会・研修会実施報告

■計量証明事業主任計量者講習会

計量証明事業所に必要な主任計量者の養成及び更新講習会を行いました。

- ◆開催日 令和7年9月11日(木)
- ◆場 所 名古屋港湾会館 3階 第2会議室
- ◆内 容 ◇計量法の概要
◇計量証明事業の登録制度
◇事業者の義務
◇質量計の管理知識
- ◆受講者 50名(新規36名、更新14名)



■計量士国家試験対策講習会

計量士国家試験合格を支援の「計量に関する基礎知識」の講習会を行いました。

- ◆開催日 令和7年9月29日(月)
10月20日(月)
- ◆場 所 側島第1ノリタケビル 7階 会議室
- ◆内 容 計量に関する基礎知識(一基)と
計量器概論及び質量の計量(計質)
- ◆受講者 2名

計量士国家試験対策勉強会
計量に関する基礎知識
極限誤分判とその解説
(全数2年一歩和会準拠版)

一般社団法人 日本計量振興協会

計量士国家試験対策勉強会
計量器概論及び質量の計量
極限誤分判とその解説
(全数2年一歩和会準拠版)

一般社団法人 日本計量振興協会

計量士を目指している方にお勧めします。
苦手な「一基・計質」を今年こそ克服しましょう!

■適正計量管理主任者研修会

生産関係の適正計量管理事業所に必要な適正計量管理主任者等の養成研修を行いました。

- ◆開催日 第1回目
令和7年10月16日(木)
第2回目
令和7年10月23日(木)
- ◆場 所 第1回目
名古屋港湾会館 2階 第1会議室
第2回目
名古屋港湾会館 3階 第2会議室
- ◆内 容 ◇計量法の基礎知識
◇適正計量管理事業所制度
◇特定計量器の基礎知識と検査方法
◇測定トレーサビリティ
◇計量管理の考え方、進め方
◇計量管理実施事例
- ◆受講者 第1回目 68名 第2回目 38人



■測定基礎研修会

日本計量振興協会主催の測定基礎研修会を行いました。

- ◆開催日 令和7年11月13日(木)
- ◆場 所 薬業健保会館 4階 中ホール
- ◆内 容 ◇測定の基礎
◇測定器の基礎知識と使い方
◇測定器の管理
- ◆受講者 2名



今年度以降は、
企業へ出向き行う
「出前研修会」を
考えています

愛知県計量センターからのお知らせ

自動はかり 3 器種の検定対象除外について

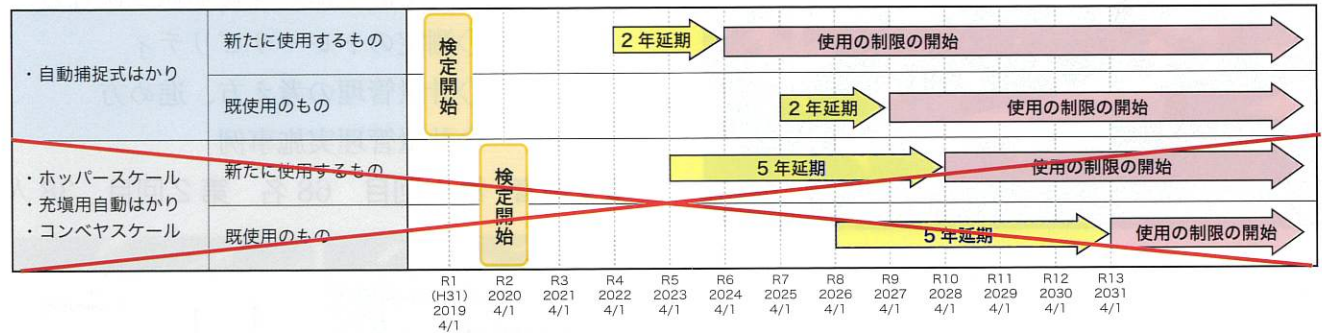
2017 年（平成 29 年）10 月から特定計量器に追加され、取引・証明における計量に使用する場合は、検定に合格する必要があるとされていた「自動はかり 3 器種」が検定対象から除外されました。

その 3 器種とは、ホッパースケール、充填用自動はかり、コンベヤスケールで、計量法施行令等の一部改正で令和 7 年 9 月 5 日に公布施行されました。これは国において、2024 年度に改めてこれらの使用や製造の実態調査が行われ、検定実施に当たって危険が生じる恐れがあるものや、検定実施により計量精度を損なう恐れがあるものが存在する等、検定制度になじまない事情があることが確認されたためです。

従って、自動はかりの使用制限は次の表のとおりとなりました。

検定対象器種		使用制限の開始時期	検定有効期間
第 1 弾	・自動捕捉式はかり (ひょう量が 5kg 超は検定対象外)	新たに使用するもの	2 年 (適正計量管理事業所は 6 年)
		既使用のもの ※	
第 2 弾	・ホッパースケール ・充填用自動はかり ・コンベヤスケール	新たに使用するもの	
		既使用のもの ※	

※ 既使用のものとは、第 1 弾、第 2 弾とも、新たに使用するものの使用制限の開始時期の前日までに取引又は証明に使用しており、検定証印等が付されていないものです。



自動捕捉式はかりの早期検定受検について

既使用の自動捕捉式はかりについては、2027 年（令和 9 年）4 月から使用制限が開始されます。取引・証明に使用するためには、同年 3 月末までに、検定に合格していなければなりません。受検期限直前に受検申請しても、ご希望のスケジュールどおりに、検定を受検できない恐れがあります。2025 年度（令和 7 年度）中の早期受検にご協力ください。

1 指定検定機関及びその連絡先

(愛知県計量センターでは実施していません。)

- 株式会社寺岡精工、株式会社デジアイズ 03-3752-5601
<https://www.teraokaseiko.com/jp/support/verification/>
- 大和製衡株式会社 078-918-6605 <https://www.yamato-scale.co.jp/support/verification/>
- 株式会社エー・アンド・デイ 048-593-1592 <https://www.aandd.co.jp/support/calibration/shiteikikan.html>
- アンリツインフィビス株式会社 046-296-6585 <https://www.anritsu.com/ja-jp/anritsu-infvis/verification>
- 全国自動はかり検定株式会社 03-6758-5571 <https://www.jcw-co.jp/>
- 一般社団法人日本海事検定協会 045-271-8864 <https://www.nkkk.or.jp/hakarikentei/>

2 検定対象の自動捕捉式はかり

- ・自動重量選別機（製品を、その質量と基準設定値との差に応じて、複数のサブグループに分類する自動はかり）
- ・質量ラベル貼付機（製品の質量の計量値のラベルを、製品に貼り付ける自動はかり）
- ・計量値付け機（製品の表示質量値及び単価を基に料金を計算してラベルを、製品に貼り付ける自動はかり）

【問合せ先】 〒476-0001 東海市南柴田町口ノ割 95 番地 24 愛知県計量センター 計量指導・検査グループ
電話 052-603-6300 FAX 052-603-1396 E-mail keiry-center@pref.aichi.lg.jp

令和8年度 特定計量器定期検査等のご案内

取引又は証明に使用される特定計量器（はかり、分銅、おもり）は2年に1回、愛知県又は特定市の検査を受ける必要があります。令和8年度の検査予定は以下のとおりです。

◇ 定期検査 ◇

特定市の実施区域	実施予定時期
名古屋市 緑区	8年 4月
南区	5月
天白区	6月
昭和区、瑞穂区	7月
熱田区、守山区	8月
名東区	9月
千種区	10月
※上記7区の内、ひょう量300 kg以上	11月～12月
豊橋市 岩田、豊、東田、旭、八町 松葉、松山、新川、向山、下地 大村、牛川、鷹丘、下条、多米 岩西、つつじが丘、飯村、石巻 西郷、玉川、嵩山、賀茂、二川 二川南、谷川の各校区	8年 6月～7月
岡崎市 東部支所、岩津支所、矢作支所 六ッ美支所管内	8年5月 ～9年2月
一宮市 宮西、貴船、葉栗、西成 浅井町、北方町、今伊勢町 奥町の各連区及び尾西地区 木曽川地区	8年 5月～12月
半田市 十ヶ川以東の区域	8年 6月～12月
春日井市 市内全域 (隔年実施)	8年 5月
豊川市 中部、代田、西部の各中学校区	8年 6月
豊田市 稲武地区	8年 4月
旧拳母、高橋、松平地区	8年 9月

【特定市計量関係担当課】

名古屋市経済局産業労働部産業企画課 計量担当

☎ 052-972-2448 FAX 052-972-4136

豊橋市市民協創部安全生活課相談・消費グループ

☎ 0532-51-2306 FAX 0532-56-0123

岡崎市市民安全部防犯交通安全課 市民相談係

☎ 0564-23-6492 FAX 0564-23-6570

一宮市活力創造部観光交流課 消費・計量グループ

☎ 0586-28-9148 FAX 0586-73-9135

半田市市民経済部産業課 商工担当

☎ 0569-84-0634 FAX 0569-25-3255

春日井市市民生活部市民生活課

☎ 0568-85-6616 FAX 0568-84-8731

豊川市産業環境部商工観光課 商工労政係

☎ 0533-95-0263 FAX 0533-89-2125

豊田市産業部産業振興課

☎ 0565-34-6642 FAX 0565-35-4317

◇ 定期検査 ◇

愛知県の実施区域	実施予定時期
大治町、津島市	8年 4月
蟹江町、弥富市、飛島村、あま市	5月
愛西市、稲沢市	6月
豊根村、東栄町、設楽町	7月
南知多町、武豊町、美浜町	8月
阿久比町、知多市、常滑市、 東浦町	9月
新城市、大府市、東海市、日進市	10月
東郷町、瀬戸市、豊明市、 長久手市	11月
尾張旭市	12月

◇ 計量証明検査 ◇

愛知県の実施区域	実施予定時期
名古屋市（港区）	8年 12月
名古屋市（西区、中村区、 中区、瑞穂区、熱田区、中川区、 南区） 津島市、稲沢市、愛西市、清須市、 北名古屋市、弥富市、あま市、 豊山町、大治町、蟹江町、飛島村	9年 1月
一宮市、常滑市、江南市、知多市 大口町、扶桑町、阿久比町、 東浦町、南知多町、美浜町 武豊町	2月
半田市、新城市、東海市、大府市、 豊明市、日進市、田原市、 長久手市、東郷町、設楽町、 東栄町、豊根村	3月



【愛知県計量関係担当課】

愛知県経済産業局中小企業部商業流通課

（愛知県計量センター）

計量指導・検査グループ

☎ 052-603-6300 FAX 052-603-1396

黄色部分は、（一社）愛知県計量連合会が指定検査機関として検査予定です。（計量士による代検査を除く。）

お知らせ

年初にあたり計量界皆様の親交・情報交換の場として、下記のとおり新年賀詞交換会を開催します。今回より参加費を値下げしましたので、皆様方多数のご参加をお待ちしております。

2026 あいち計量新年賀詞交換会



- ◇会費 5,000円（当日受付で）
- ◇申込 令和8年1月6日（火）までにFAX又はメールで
ご氏名・所属企業名を事務局まで
- ◇日時 令和8年1月13日（火）17:00~18:30
- ◇場所 東京第一ホテル錦 11階 アンピオ
名古屋市中区錦三丁目18番21号
TEL 052-955-1001（代表）
- ◇交通 地下鉄栄駅1番出口から西へ徒歩3分

案内書は、
ホームページに
掲載しています



△ 各種受講申し込み書は、当連合会ホームページからも入手できます。

計量証明事業主任計量者講習会

計量証明事業所の主任計量者の新規取得及び更新講習

日時 令和8年2月12日（木）10:00~15:30
場所 名古屋港湾会館 3階 第2会議室
受講料 会員6,600円 非会員11,000円
定員 60名

申込方法

- 新規資格取得受講者：受講申込書及び試験願書
に写真を貼して事務局まで郵送
- 知識更新受講者：受講申込書をFAX又はメール

計量管理技術講習会

テーマ 製造現場における計量管理
日時 令和8年2月24日（火）13:00~16:45
場所 名古屋港湾会館 3階 第2会議室
受講料 会員3,300円 非会員5,500円
定員 50名

会長表彰のお知らせ

当会の次回総会（令和8年5月26日開催予定）の会場において、計量関係事業所にお勤めで、勤務成績優秀な従業員の方の会長表彰を行います。

推薦基準及び推薦方法は次のとおりです。

＜推薦基準＞10年以上計量関係事業所（会員事業所）に勤務され、勤務成績が優良な方（原則35歳以上）

＜推薦方法＞推薦書を令和8年4月10日までに、郵送・FAX又はメールにて

| 編 | 集 | 後 | 記 |

2026年の幕開けにあたり、会員の皆さまには旧年中のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

2025年には自動はかりの制度見直しや計量証明制度の更新が進み、2026年は自動捕捉式はかりの検定対応が本格化する節目の年となります。制度改正や技術進歩の流れを前向きに捉え、現場の安心・安全と信頼性向上につながる一年としていきたいものです。本年も本紙が皆さまの情報交換の一助となれば幸いです。

また、本年は当地で中部7県計量協議会が開催されます。干支である「丙午」にあやかり、情熱と行動力をもって準備を進めてまいりますので、引き続き会員の皆さまのご協力をお願い申し上げます。（Y.M）

編集発行

一般社団法人愛知県計量連合会

〒453-0014 名古屋市中村区則武一丁目9番9号
（側島第2ノリタケビル63号室）

TEL (052)452-1821 FAX (052)452-1822

E-mail: aichi.keiryoku@theia.ocn.ne.jp

URL: <http://aichikeiryoku.com>